ウサギ「ブナピー」についてのお知らせ



このたび、当園で暮らしていたウサギの「ブナピー」が令和８年９月８日に永眠いたしました。７歳でした。

ブナピーは高齢期となり、病気と向き合いながらも、必要な治療を受け、スタッフや獣医師に見守られながら過ごしていました。

亡くなる前日まで、お部屋でのびのびと過ごし、好物も食べ、愛らしい姿もたくさん見せてくれていました。

これまでブナピーを可愛がってくださったみなさま、会いに来てくださったみなさま、本当にありがとうございました。

みなさまからいただいた温かいお気持ちは、ブナピーにもきっと届いていることと思います。

これからも、ブナピーと一緒に過ごした時間を大切にしながら、動物たちが健やかに過ごせるよう努めてまいります。

本当にありがとうございました。

ハーベストの丘
飼育員一同